

「デザイン技術」シラバス

沖縄県立那覇工業高等学校

教科名	対象学科	学年	科目名	単位数	学期	必修・選択
工業	グラフィックアーツ科	3	デザイン技術	2	全	必修
使用教科書	新・カラーイラスト印刷技術	補助教材	グラフィックデザイン検定問題集			

1 科目の目標

- ①DTP技術全般についての学習を行い、興味関心を高める。
- ②1、2年生で学習した基礎的な知識を確認し、更に知識を広げたり技術の向上を目指す。
- ③グラフィックデザイン検定(3.2級)合格者の学力維持のための復習を行う。

2 学習の方法

- ①DTP全般に関する知識を、補助教材をベースに授業を展開する。
- ②板書による授業で基礎知識を確認し、更なる応用や技術的な向上を目標とする。
- ③定期考査時に日々まとめたノートを提出させ、日ごろの学習をチェックする。
- ④GD検定合格者のため、過去問題や最新のDTP技術を学習しライセンスに見合う力を維持する。

3 評価の方法

- 次の四つの観点に基づいて学期毎に評価し、1、2学期は素点化します。三学期は年間を通して総合的に判断して五段階評定をします。

評価の観点	内 容	評価方法
①関心・意欲・態度	日ごろの授業をどう捉えているか、意欲的であるか。また勤怠状況など態度を考慮する。	授業参加態度、勤怠状況、質問などにより評価をする。
②思考・判断	1、2年で学習した基礎基本が身についているか。応用力や最新の技術を理解しているか。	質問による回答、ノート提出により判断する。
③技能・表現	検定問題や実習での工夫や応用がなされているか。習得した知識や技術がノートにうまくまとめられているか。	検定問題ややノートにより判断する。
④知識・理解	定期考査や課題（豆テスト含む）などでどのくらい理解しているのか、。	定期考査の結果、課題の提出により判断する。

4 その他

- ①実習で培った技術にくわえて知識としてのノウハウを座学で取り組む。
- ②この授業をスムーズに進めるために、1、2年での専門の座学は確実に習得しておく。

5. 学習計画

学期	週数	時数	単元名	学習の内容	学習のねらい	学習活動 (評価方法)
1 学 期	35	2	DTP	<ul style="list-style-type: none"> ・導入、DTPによる製版工程 ・アナログ工程とデジタル工程 	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な興味・関心をもたせる。 ・従来の印刷工程を理解することで新しい技術と知識を身につける。(特に専門的な用語を理解させる) ・新しい技術に対応できる能力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 ・中間考査 ・期末考査 ・ノート提出 以上で評価する。
		3	カラー印刷のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・従来の印刷工程 ・専門的な用語について(版下台紙、CTPとはなど) 		
		3	色校正	<ul style="list-style-type: none"> ・色補正、デジタルプルーフ 		
		4	カラーマネージメント	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーマッチングの必要性 ・ICCプロファイルについて 		
		2	刷版	<ul style="list-style-type: none"> ・版材(PS版とCTP) 		
		7	オフセット印刷	<ul style="list-style-type: none"> ・枚葉印刷機の構造と技術 ・輪転機の構造 		
		3	グラビア印刷	<ul style="list-style-type: none"> ・グラビア製版の構造 ・グラビア印刷機の構造 		
2 学 期	25	4	その他の印刷技術と材料	<ul style="list-style-type: none"> ・企画・デザイン関連(企業理念、企画など) ・編集レイアウト関連(フィニッシュワーク、行間と文字間、変形文字、禁則文字、ベタ組みと棒組み、写真製版全般についてなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ・企画からプリプレス、ポストプレスまで、印刷全般について知識と技術を身につける。 ・具体的な製本作業を体験させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 ・中間考査 ・期末考査 ・ノート提出 以上で評価する。
		4	本の構造	<ul style="list-style-type: none"> ・本の様式について 		
		5	製本	<ul style="list-style-type: none"> ・上製本制作工程 		
3 学 期	2	2	印刷環境	<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題への取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソイインキなど環境対策を学習。 ・媒体としてのメリット、デメリットを理解する。 ・これまでに習得した知識や技術を考え、卒業後に活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 ・期末考査 ・ノート提出 以上で評価する。
		2	電子媒体の今後	<ul style="list-style-type: none"> ・電子出版の可能性 		
		6	DTP技術	<ul style="list-style-type: none"> ・DTP全般(工程管理、カラーマネージメントシステム、プリプレス、CIP3とはなど) 		
		2	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間のまとめ(グラフィックアーツ技術のこれからなど) 		
合計		70				